

感染予防対策委員会

目標

感染症の発生予防と発生時の拡大防止に努めます

年間計画

施設内の感染予防対策を職員一人ひとりが正しい知識と根拠をもって行動することができる

1. 施設内のルールチェック表を使い、感染委員でラウンドし毎月確認する
2. 感染症(感染性胃腸炎等)についての対策実地訓練を年2回行うほか、関連する情報を動画などでいつでも確認できるようにする
3. 感染に関する研修に参加し、情報を収集して感染対策に活かす
4. 感染症の動向と施設内感染発生状況に応じ、事業推進部とともに対策臨時委員会を開催する
5. マニュアルの見直しや改正を必要に応じて行い職員に周知する